

モーツァルト200合唱団 第26回演奏会 刈谷国際音楽コンクール受賞者記念演奏会

モーツァルト

「ハ短調ミサ」KV427

と き ● 平成29年9月17日(日)

3:00pm.開演(2:15pm.開場)

ところ ● 刈谷市総合文化センター大ホール

入場料：3,000円(一般)

1,000円(学生券・高校生以下)

■第1部：刈谷国際音楽コンクール受賞者記念演奏会

●ライネッケ

フルート協奏曲 Op.238

独奏：河合 雪子(フルート部門2015年最優秀賞)

●メンデルスゾーン

ヴァイオリン協奏曲 Op.64

独奏：上野 萌華(弦楽器部門2016年グランプリ)

■第2部：モーツァルト ハ短調ミサ KV427

S.飯田みち代、A.三輪陽子、T.大久保亮、B.能勢健司

音楽監督：三澤 洋史

指揮：矢澤 定明

管弦楽：名古屋室内管弦楽団

オルガン：花井 淑

合唱指揮：山本 高栄

合唱：モーツァルト200合唱団



●主催／モーツァルト200合唱団、刈谷国際音楽コンクール実行委員会

●共催／刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市総合文化センター

●後援／愛知県、愛知県教育委員会、愛知県合唱連盟

注：演奏中は小さなお子様の客席への入場をご遠慮願うことがあります。託児室を用意しております。事前に団員が事務局にご予約下さい。

お問い合わせ／事務局・練習場 幅下幼稚園(担当：河田090-7959-6504)

刈谷市総合文化センター 0566-21-7430

ホームページ モーツァルト200合唱団 <http://mozart200chor.web.fc2.com/>

刈谷国際音楽コンクール <http://kariya.imc.com/>

チケット及び学生券は刈谷市総合文化センター **チケットぴあ** 0570-02-9999 チケットぴあPコード 327-791

刈谷国際音楽コンクール

本コンクールは、2014年から刈谷市、刈谷市総合文化センターの協力のもと毎年開催しています。音楽をもっと勉強したいという小中学生の豊かな表現力や可能性を引き出すとともに、優秀な若手演奏家の育成と、日頃の研鑽の成果を披露する場を提供し、音楽文化の振興を図ることを目的としています。

今回、モーツァルト200合唱団とのコラボで刈谷国際音楽コンクール受賞者の記念演奏会を開催することになりました。

第1部が、本コンクール第2回最優秀及び刈谷市長賞受賞フルート河合雪子さん、第3回ブランプリ及び愛知県知事賞受賞ヴァイオリン上野萌華さんの受賞記念演奏です。

二人とも将来を囑望された若手演奏家です。これを機会にさらにご活躍されることを期待しています。

刈谷国際音楽コンクール実行委員会 委員長 近藤 富士雄

モーツァルト200合唱団

モーツァルト200合唱団は1989年12月5日に創立し、以来モーツァルトの宗教曲を中心に演奏活動をしています。第1回の演奏会以来、モーツァルトの宗教曲の演奏と、若手演奏家をソリストとした協奏曲などを加えた構成で演奏会を開催しています。演奏実績はモーツァルト作曲の大半のミサ曲、レクイエム、全ての「ヴェスベレ」、「リタニア」、「レギナツェリ」など、ハイドン「天地創造」、「四季」、バッハ「ロ短調ミサ」、ブラームス「ドイツレクイエム」、メンデルスゾーン「パウロ」など。平成11年度愛知県芸術文化選奨文化賞受賞。常任指揮者は三澤洋史。合唱指導は山本高栄。今回ご縁があり、刈谷国際音楽コンクール実行委員会と共に演奏会を企画構成することになりました。刈谷国際音楽コンクールは平成26年より開催し、この愛知県から若手演奏家の育成、活動の支援を目指しています。モーツァルト200合唱団の演奏会の中で、コンクール受賞者に演奏の場を提供したいとの意向で、ともに主催の演奏会を行っていくことになりました。

モーツァルト200合唱団 団長 鬼頭 茂成

■第1部ソリスト 刈谷国際音楽コンクール受賞者

ライネッケ フルート協奏曲 河合 雪子



2012年第14回全日本ジュニア全管打楽器コンクールフルート部門高校の部金賞(第1位)。
2013年第67回全日本学生音楽コンクール名古屋大会フルート部門高校の部第1位、同コンクール全国大会入選。
第18回びわ湖国際フルートコンクールジュニア部門奨励賞。
2015年第2回刈谷国際音楽コンクール一般の部B 最優秀賞(第1位)、刈谷市長賞。

これまでにフルートを磯貝俊幸、大海隆宏、上野星矢、高木綾子の各氏に師事。エマニュエル・パユ、ウルフ・ディーター・シャーフのマスタークラス、ヴァンサン・リュカのプライベートレッスンを受講。

現在東京藝術大学音楽学部器楽科3年に在学中。

メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲 上野 萌華



4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。

第62回全日本学生音楽コンクールヴァイオリン部門小学校の部福岡大会第1位、同コンクール全国大会第2位。

第3回刈谷国際音楽コンクール弦楽器部門一般の部グランプリ、愛知県知事賞及び刈谷市長賞受賞。

現在、浦川宜也、大谷康子各氏に師事。

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て現在東京藝術大学在学中。

音楽監督 三澤 洋史



国立音楽大学声楽科卒業後、指揮に転向。ベルリン芸術大学指揮科を首席で卒業。オペラ及びオラトリオ指揮者として活動を開始する。1999年から2003年までの5年間「パイロイト音楽祭」で祝祭合唱団指導スタッフの一員として従事。2011年4月より3ヵ月間、文化庁在外研修員としてミラノ・スカラ座を研修。それらの経験を生かして、新国立劇場合唱団指揮者として同合唱団を世界的レベルにまで高めた。その業績が高く評価され、2016年11月、JASRAC音楽文化賞受賞。バッハに深く傾倒し、東京バロック・スコラズをホームグラウンドにして活動しているが、CDモテット集は、雑誌「レコード芸術」で準特選に選ばれた。著書に「オペラ座のお仕事」(早川書房)がある。自作ミュージカルの台本、作曲、演出、指揮を手がけ、主な作品に「おにころ」「愛はてしなく」「ナディーヌ」がある。

指揮 矢澤 定明



東京藝大卒業。パリ留学を経てトランペット奏者および指揮者として活動を開始。歌劇「カルメン」でプロ指揮者デビュー。日本フィル、東フィル、ロイヤルチェンバー、日本センチュリー、兵庫芸文センター管、名フィル、奈良フィル、新国合唱団、ひょうごプロデュースオペラ合唱団、神戸市混声、シエナ・ウインド、大阪市音、ブリッツフィルほか国内の各オーケストラや合唱団を指揮。管弦楽、オペラ、合唱から吹奏楽まで幅広いジャンルで活躍。指揮者としての手腕と実績は高く評価されており海外の音楽家や音楽団体からの信頼も厚い。全国各地の音楽文化事業への関わりも積極的で、丁寧で愛情溢れる指導で多くの事業を成功に導いている。愛知県立芸術大学の非常勤講師として後進の指導にも力を注いでいる。

オーケストラ 名古屋室内管弦楽団

名古屋室内管弦楽団は2014年東海地区5番目のプロオーケストラとして発足した。高い透明感と一人一人が最高のパフォーマンスをオーケストラに提供することにより生まれる高度なチームワーク、そして室内管弦楽団ならではのダイナミズム、音楽性を誇る。

定期演奏会、若い演奏家の育成を目的とした協奏曲「飛翔」シリーズなどの自主公演の他、依頼公演、学校公演、小編成のアンサンブルなど積極的に活動している。

2014年名古屋初公演となったオペラ「万葉集」では成功を取めた。これまでに千住明、角田鋼亮、曾我大介、川本貢司などと共演。

世の中に必要とされ、愛される楽団を目指している。



主催：モーツァルト200合唱団、刈谷国際音楽コンクール実行委員会

共催：刈谷市、刈谷市教育委員会、刈谷市総合文化センター

後援：愛知県、愛知県教育委員会、愛知県合唱連盟

連絡先：モーツァルト200合唱団事務局 幅下幼稚園(河田090-7959-6504)

刈谷市総合文化センター 0566-21-7430

ホームページ：モーツァルト200合唱団 <http://mozart200chor.web.fc2.com/>

刈谷国際音楽コンクール <http://kariya.imc.com/>

チケット販売：チケットぴあ、刈谷市総合文化センター



刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

・鉄道 JR東海道本線名古屋駅より約20分、
刈谷駅下車、南口よりウイングデッキ直結徒歩3分
・お車 伊勢湾岸自動車道豊明1Cより約20分
豊田南1Cより約25分